

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年6月27日

西宮市長様

提出者

住所

大阪府大阪市中央区南船場1丁目18番11号

氏名(法人にあつては名称及び代表者氏名)

株式会社プレジオ

代表取締役 上山 祐平

電話番号

06-6271-5081

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき令和5(2023)年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社プレジオ 西宮市管轄事業場
事業場の所在地	西宮市管轄区域内
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5(2023)年4月1日 から 令和6(2024)年3月31日

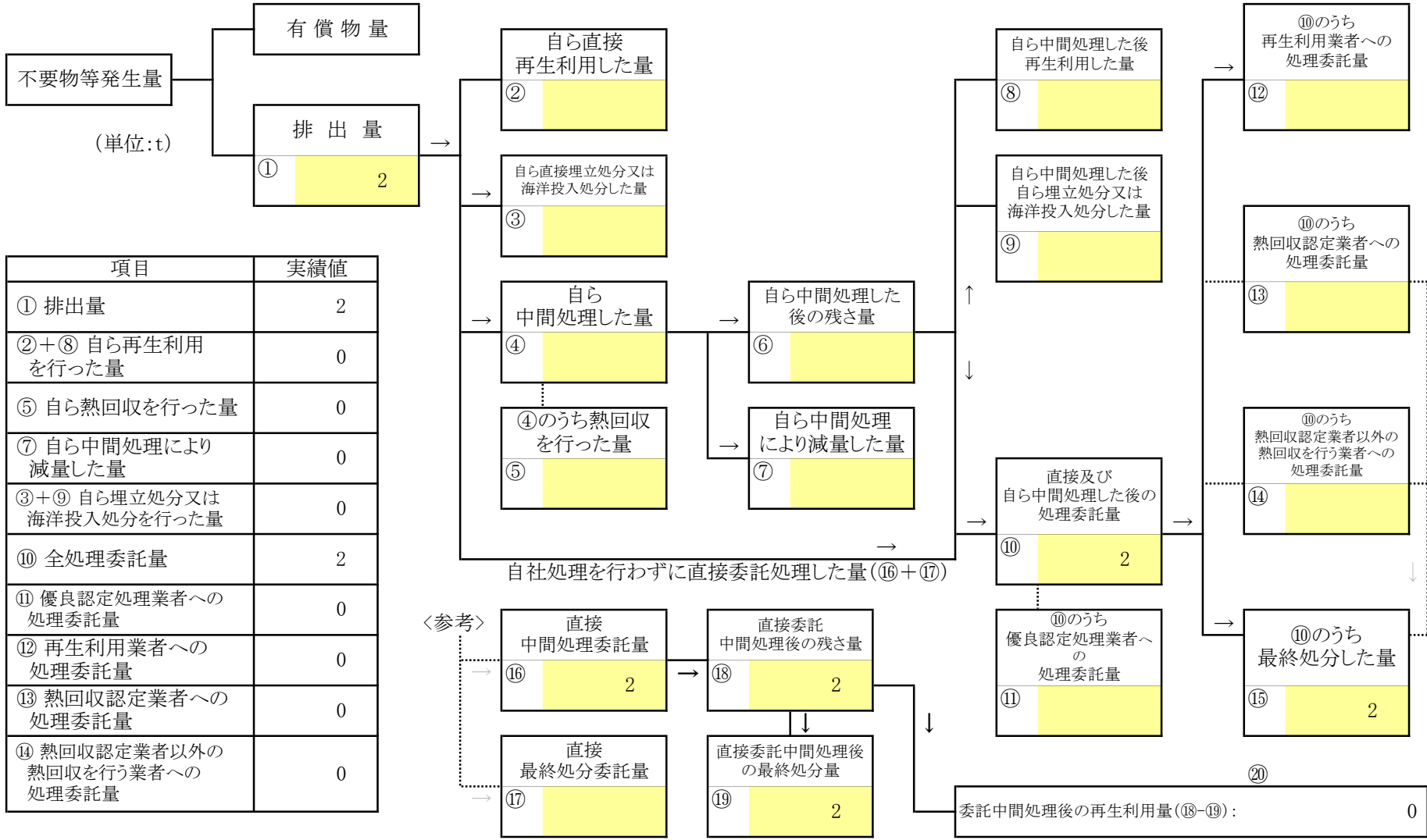
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,155 t	全処理委託量	2,155 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	2,000 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: **0600 廃プラスチック類**) 事業者コード: **株式会社プレジオ 西宮市管轄内事業場** 地域コード: **14(西宮市)**

(事業者コード(99Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



項目	実績値
① 排出量	2
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	2
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

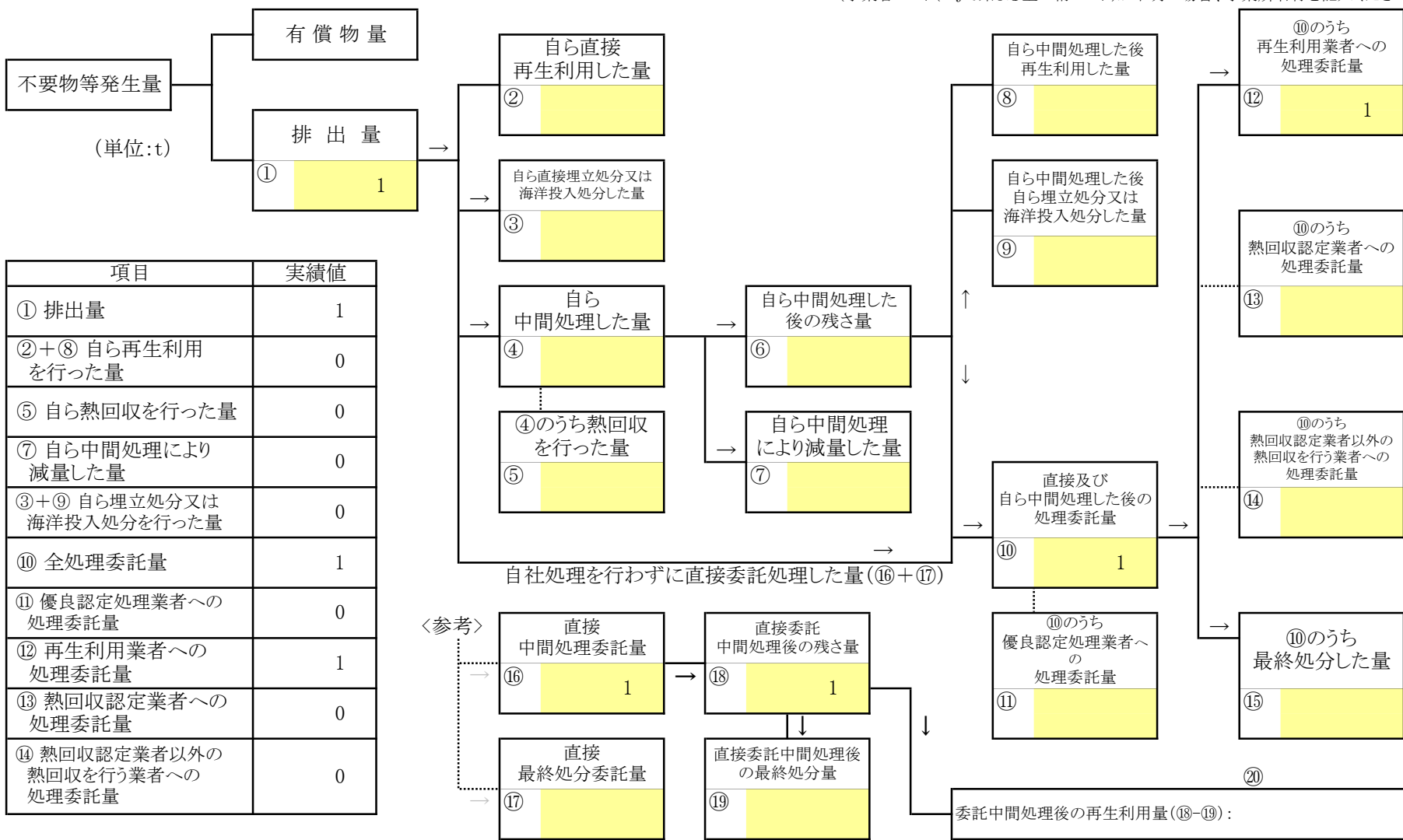
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： **0800 木くず**)

事業者コード： **株式会社プレジオ
西宮市管轄内事業場**

地域コード： **14(西宮市)**

(事業者コード(99Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



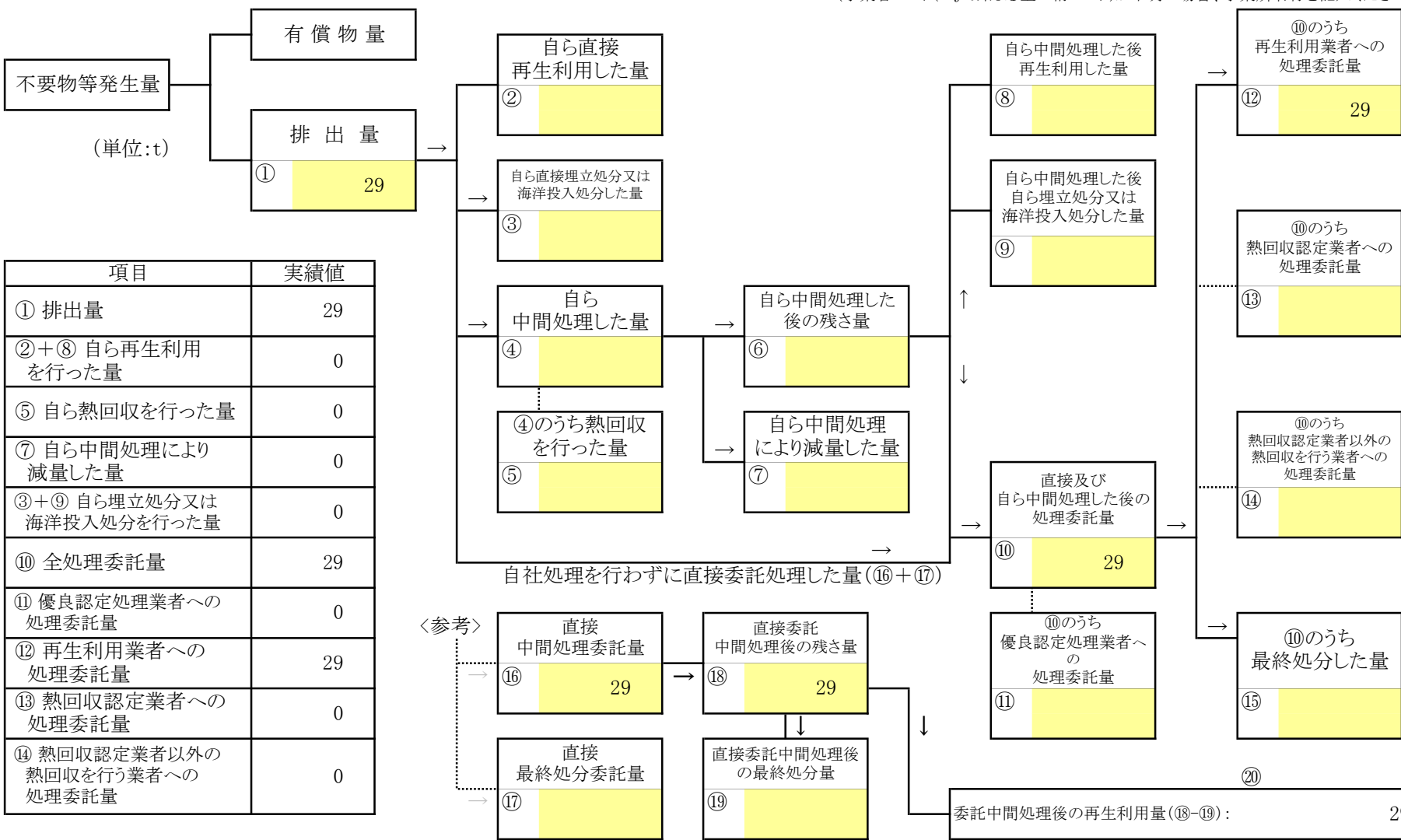
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： **1322 石膏ボード**)

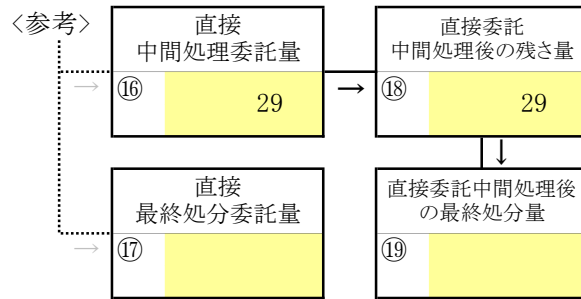
事業者コード： **株式会社プレジオ
西宮市管轄内事業場**

地域コード： **14(西宮市)**

(事業者コード(99Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



項目	実績値
① 排出量	29
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	29
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	29
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



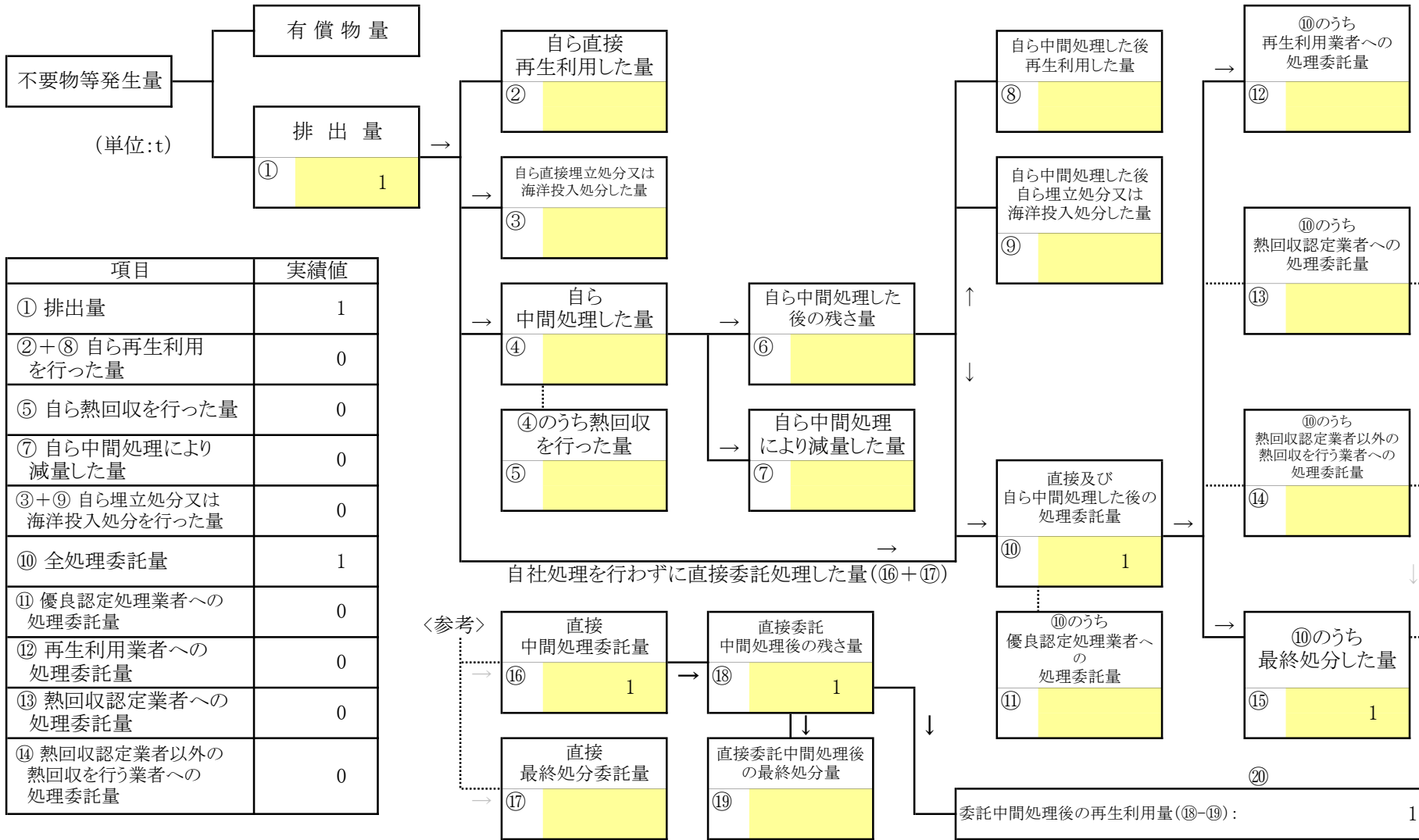
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 1500 がれき類(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物))

事業者コード： 株式会社プレジオ
西宮市管轄内事業場

地域コード： 14(西宮市)

(事業者コード(99Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



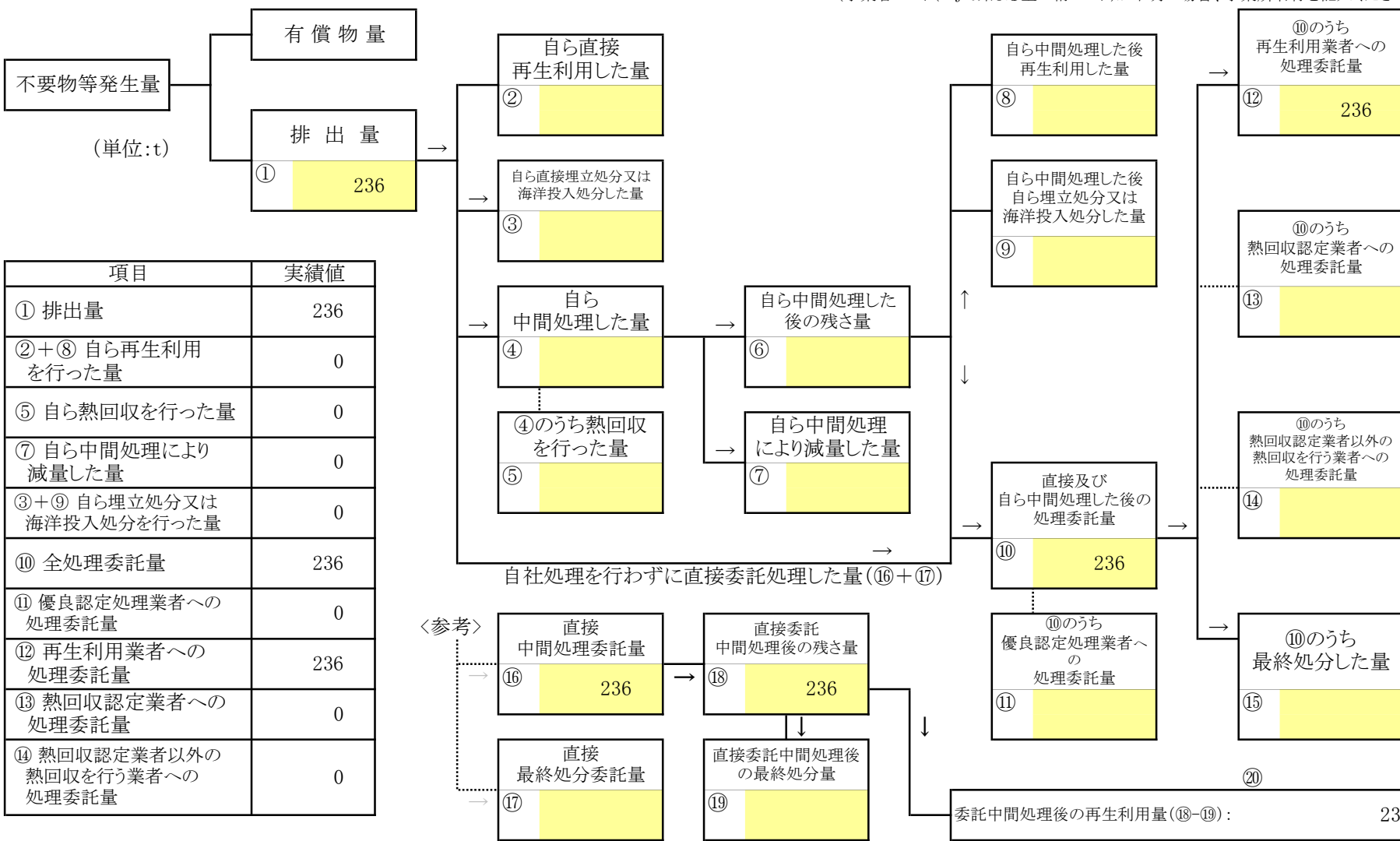
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： **1501 コンクリート破片**)

事業者コード：**株式会社プレジオ
西宮市管轄内事業場**

地域コード：**14(西宮市)**

(事業者コード(99Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



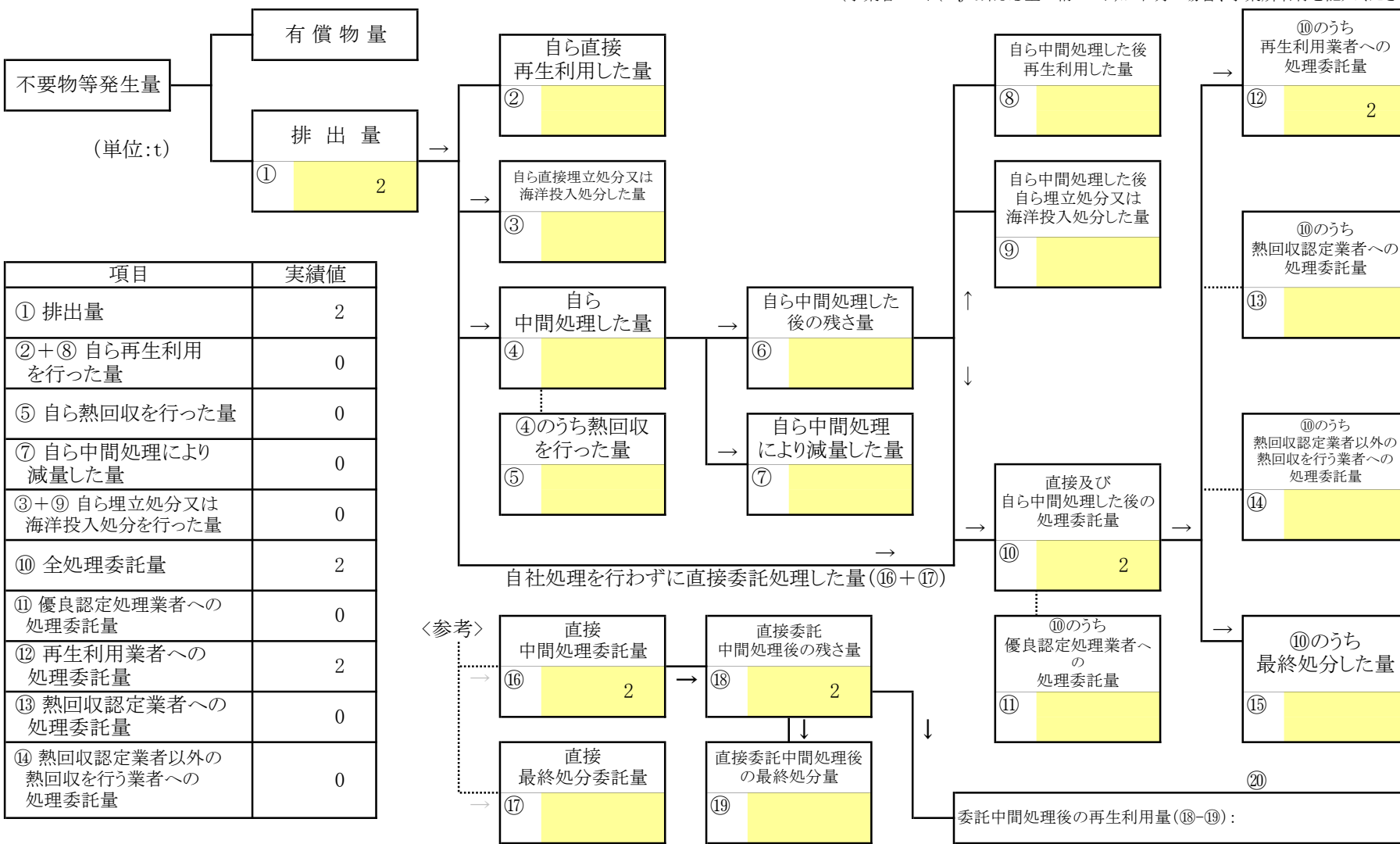
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 1502 アスファルト・コンクリート破片)

事業者コード： 株式会社プレジオ
西宮市管轄内事業場

地域コード： 14(西宮市)

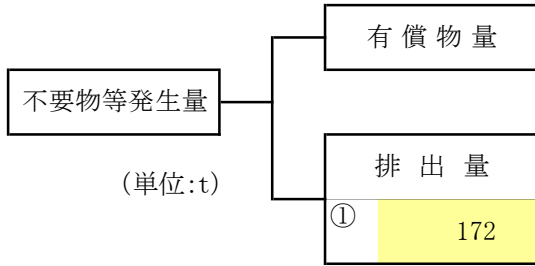
(事業者コード(99Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



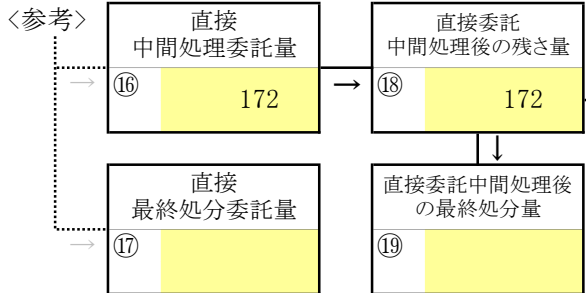
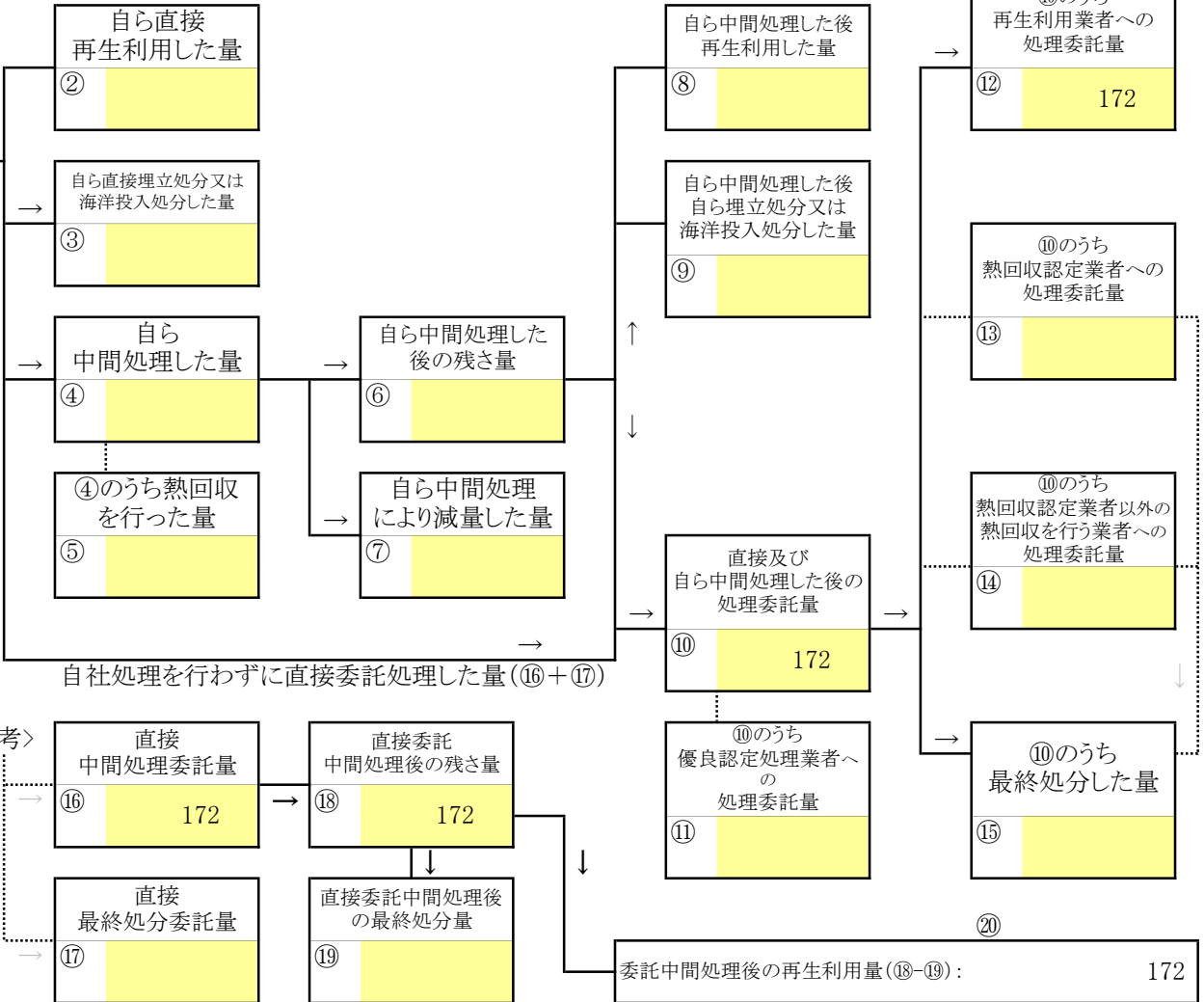
項目	実績値
① 排出量	2
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	2
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	2
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: **2021 新築系混合廃棄物**) 事業者コード: **株式会社プレジオ 西宮市管轄内事業場** 地域コード: **14(西宮市)**

(事業者コード(99Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



項目	実績値
① 排出量	172
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	172
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	172
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



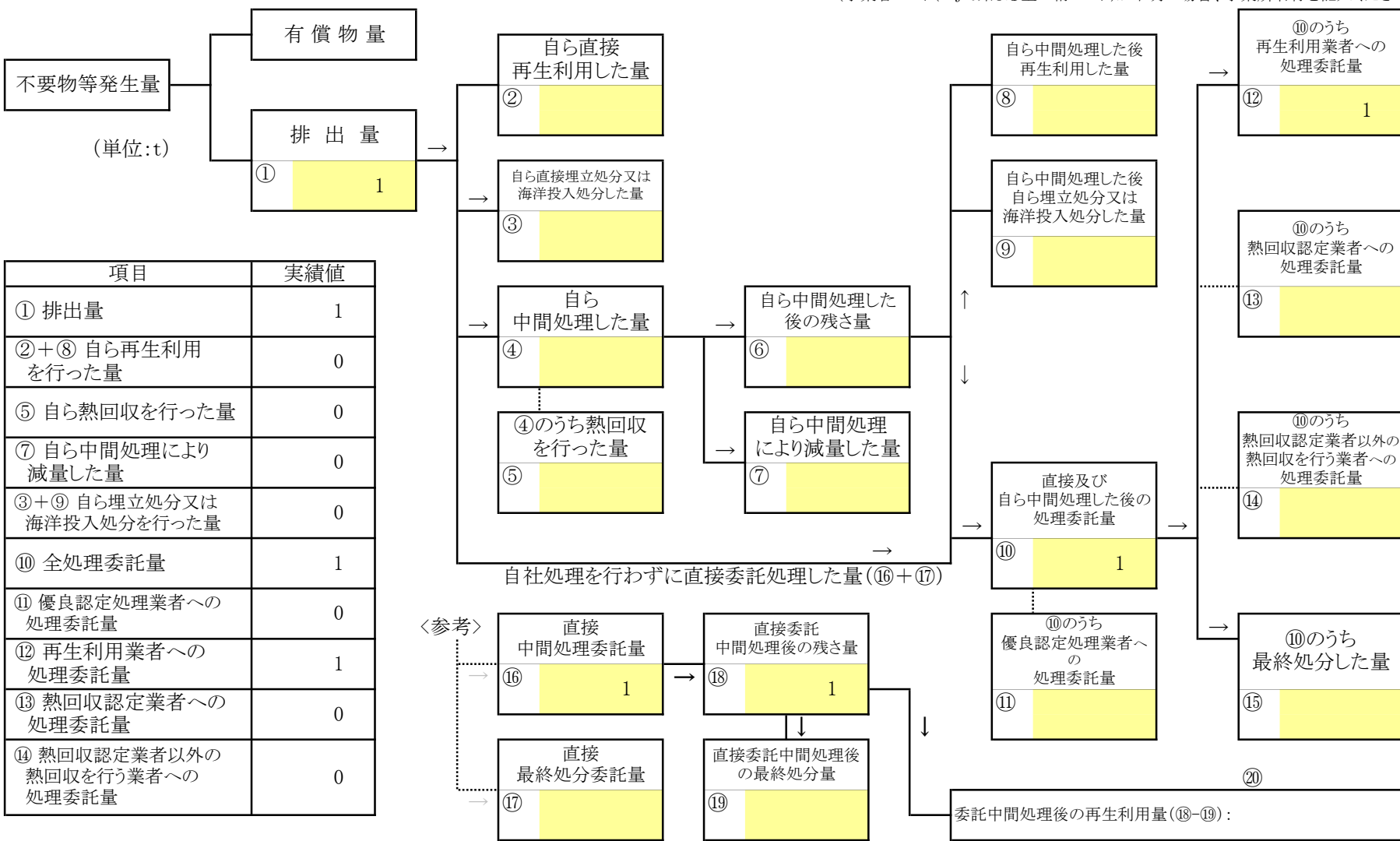
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： **2200 管理型混合廃棄物**)

事業者コード：**株式会社プレジオ
西宮市管轄内事業場**

地域コード：**14(西宮市)**

(事業者コード(99Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

西宮市 産業廃棄物処理【令和5年度】実施状況報告書の【集計用シート】

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況											委託先による区分				②+⑧ 自ら再生利用 を行った量(t)	③+⑨ 自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った量(t)	
		①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自ら直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	⑪=①-②-③-④+⑥-⑧-⑨ =⑩+⑬+⑭+⑮+⑯							
コード	名 称											委託先による区分							
												⑫再生利用者への 処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外 の熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理 委託量(t)	⑯埋立処分委託量(t)	⑰優良認定処理業者 への処理委託量(t)		
0221	建設汚泥	1,710	0	0	0	0	0	0	0	0	1,710	1,710	0	0	0	0	1,710	0	0
0600	廃プラスチック類	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
0700	紙くず	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
0800	木くず	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	ガラスくず、コンクリートく ず及び陶磁器くず	29	0	0	0	0	0	0	0	0	29	29	0	0	0	0	0	0	0
	1300 ガラスくず、コンクリートく ず及び陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1322 廃石膏ボード	29	0	0	0	0	0	0	0	0	29	29	0	0	0	0	0	0	0
	がれき類	239	0	0	0	0	0	0	0	0	239	239	0	0	0	0	0	0	0
	1500 その他のがれき類	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1501 コンクリート破片	236	0	0	0	0	0	0	0	0	236	236	0	0	0	0	0	0	0
	1502 アスファルト・コンクリート 塊	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	建設系混合廃棄物	173	0	0	0	0	0	0	0	0	173	173	0	0	0	0	0	0	0
	2021 新築系混合廃棄物	172	0	0	0	0	0	0	0	0	172	172	0	0	0	0	0	0	0
	2200 管理型混合廃棄物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2,153	0	0	0	0	0	0	0	0	2,153	2,153	0	0	0	0	1,710	0	0

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
 (注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。

建設業の
備考